

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月12日

上場会社名 日和産業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2055 URL <https://www.nichiwasangyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中橋 太一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長・総務部長 (氏名) 安井 秀夫 TEL 078-811-1221  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	45,579	△6.2	1,456	60.7	1,440	26.0	378	22.1
2025年3月期	48,577	△8.1	906	0.0	1,143	24.9	310	△42.7

(注) 包括利益 2026年3月期 910百万円(317.4%) 2025年3月期 218百万円(△74.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	20.92	—	2.0	4.8	3.2
2025年3月期	17.12	—	1.7	3.7	1.9

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	30,816	19,039	61.8	1,051.22
2025年3月期	29,706	18,237	61.4	1,006.95

(参考) 自己資本 2026年3月期 19,039百万円 2025年3月期 18,237百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,154	△1,068	284	9,390
2025年3月期	2,444	△321	△144	9,019

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00	108	35.0	0.6
2026年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00	108	28.7	0.6
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00		36.2	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	9.7	500	△65.7	500	△65.3	300	△20.8	16.56

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	20,830,825株	2025年3月期	20,830,825株
2026年3月期	2,719,032株	2025年3月期	2,719,032株
2026年3月期	18,111,793株	2025年3月期	18,111,816株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	44,545	△6.4	1,431	37.4	1,445	11.1	301	△4.4
2025年3月期	47,607	△8.7	1,041	△10.7	1,301	8.5	315	△44.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	16.66	—
2025年3月期	17.43	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	30,762	19,027	61.9	1,050.58
2025年3月期	29,723	18,303	61.6	1,010.56

(参考) 自己資本 2026年3月期 19,027百万円 2025年3月期 18,303百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより緩やかな回復基調が続く一方で、不安定な国際情勢や円安基調による物価の上昇など、依然として先行き不透明な状況にあります。

配合飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは、米国での順調な作付や南米での豊作により、価格は下落しておりましたが、米国からの輸出需要が好調なことから8月以降上昇いたしました。その後米国での豊作見通しから下落に転じましたが、中東情勢の緊迫化による運送コストの高騰などを受け上昇傾向となりました。副原料である大豆粕も、とうもろこしと同様に大豆の豊作見通しから価格は下落傾向でしたが、中国での需要や中東情勢の緊迫化を受け価格は上昇しております。外国為替相場におきましては、日米金利差や中東情勢により円安で推移しました。

畜産物市況におきましては、鶏卵相場は、継続して発生する鳥インフルエンザの影響から供給量が減少し、年間を通して高値を維持しております。鶏肉相場は、需要が増加した影響から前年を超える高値で推移しました。豚肉相場は、一時は気温上昇による生産量の減少で高値で推移しましたが、下半期は生産量が回復したことから前年並みの相場推移となりました。牛肉相場は、需要回復傾向となるも前年比ほぼ横ばいの価格推移となりました。

このような状況のなか、当社は2025年4月、7月、10月の3度にわたり配合飼料価格の値下げを行いました、2026年1月には値上げを行いました。

その結果、売上高は455億79百万円（前年同期比6.2%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は14億56百万円（前年同期比60.7%増）、経常利益は14億40百万円（前年同期比26.0%増）、減損損失を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は3億78百万円（前年同期比22.1%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### 飼料事業

飼料事業では、売上高は436億69百万円（前年同期比6.5%減）となり、原材料価格の影響から、セグメント利益（営業利益）は14億85百万円（前年同期比36.6%増）となりました。

#### 畜産事業

畜産事業では、売上高は19億10百万円（前年同期比1.7%増）となり、セグメント利益（営業利益）は5百万円（前年同期のセグメント損失（営業損失）は1億27百万円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億9百万円増加し308億16百万円となりました。

流動資産につきましては、仕掛品が35百万円、原材料及び貯蔵品が38百万円減少しましたが、現金及び預金が3億71百万円、売掛金が98百万円増加したため、前連結会計年度末に比べ4億25百万円増加しました。

固定資産につきましては、建物及び構築物が5億51百万円、建設仮勘定が1億95百万円減少したため、前連結会計年度末に比べ6億84百万円減少しました。

##### (負債の部)

当連結会計年度末における負債合計は、買掛金が3億17百万円減少しましたが、長期借入金が7億83百万円増加したため、前連結会計年度末に比べ3億7百万円増加し117億77百万円となりました。

##### (純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は、利益剰余金が2億70百万円、その他有価証券評価差額金が5億21百万円増加したため、前連結会計年度末に比べ11億9百万円増加し190億39百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、93億90百万円となり、前連結会計年度末より3億71百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果取得した資金は、11億54百万円（前年同期取得した資金24億44百万円）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が8億7百万円、減価償却費が5億11百万円によるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、10億68百万円（前年同期使用した資金3億21百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が3億77百万円、貸付けによる支出が5億85百万円あったことによるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果取得した資金は、2億84百万円（前年同期使用した資金1億44百万円）となりました。これは主に、配当金の支払額1億8百万円があったもの、長期借入れによる収入10億円があったことによるものであります。

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、先行きの見えない外国為替相場に加え、不安定な国際情勢により引き続き厳しい状況であります。このような状況のもとで、当社グループといたしましては、業績の向上を目指し、生産コスト削減への注力や多様な人材確保及び育成、家畜疾病の予防に努めて参ります。

来期の業績は、売上高500億円、営業利益5億円、経常利益5億円、親会社株主に帰属する当期純利益3億円を見込んでおります。

利益配分に関しましては、長期にわたっての財務体質と経営基盤の強化をはかり、継続的に安定した配当を行うことを基本方針としております。

当期の配当金につきましては、1株当たり6円を予定しております。

また、来期の配当金につきましても当期と同じく、1株当たり期末6円を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は、現在日本国内を主としており、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,019	9,390
受取手形	1,068	412
電子記録債権	337	1,060
売掛金	9,792	9,891
商品及び製品	135	140
仕掛品	420	384
原材料及び貯蔵品	2,297	2,258
その他	786	724
貸倒引当金	△232	△213
流動資産合計	23,625	24,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,348	5,846
減価償却累計額	△4,766	△4,816
建物及び構築物(純額)	1,582	1,030
機械装置及び運搬具	14,831	15,097
減価償却累計額	△13,387	△13,593
機械装置及び運搬具(純額)	1,444	1,503
工具、器具及び備品	1,060	1,103
減価償却累計額	△944	△955
工具、器具及び備品(純額)	115	148
土地	1,361	1,330
建設仮勘定	199	4
有形固定資産合計	4,702	4,016
無形固定資産	16	17
投資その他の資産		
投資有価証券	950	1,908
長期貸付金	313	756
破産更生債権等	1,669	1,243
退職給付に係る資産	109	138
その他	36	48
貸倒引当金	△1,718	△1,364
投資その他の資産合計	1,361	2,731
固定資産合計	6,081	6,765
資産合計	29,706	30,816

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,140	5,822
短期借入金	3,969	3,379
1年内返済予定の長期借入金	-	199
未払金	435	534
未払法人税等	268	93
未払消費税等	147	63
賞与引当金	86	92
その他	172	153
流動負債合計	11,219	10,340
固定負債		
長期借入金	-	783
長期未払金	82	73
繰延税金負債	48	459
退職給付に係る負債	19	20
資産除去債務	100	100
固定負債合計	249	1,436
負債合計	11,469	11,777
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,011	2,011
資本剰余金	1,904	1,904
利益剰余金	14,547	14,817
自己株式	△722	△722
株主資本合計	17,741	18,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	506	1,028
繰延ヘッジ損益	△10	0
その他の包括利益累計額合計	496	1,028
純資産合計	18,237	19,039
負債純資産合計	29,706	30,816

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	48,577	45,579
売上原価	45,019	41,448
売上総利益	3,557	4,131
販売費及び一般管理費		
販売費	1,902	1,866
一般管理費	749	808
販売費及び一般管理費合計	2,651	2,675
営業利益	906	1,456
営業外収益		
受取利息	9	18
受取配当金	30	34
売電収入	28	49
為替差益	23	38
受取保険金	26	8
受取賃貸料	16	22
貸倒引当金戻入額	186	-
その他	67	46
営業外収益合計	389	219
営業外費用		
支払利息	57	71
売電費用	33	16
支払手数料	53	72
固定資産除却損	2	37
その他	4	35
営業外費用合計	151	234
経常利益	1,143	1,440
特別損失		
減損損失	644	633
特別損失合計	644	633
税金等調整前当期純利益	499	807
法人税、住民税及び事業税	372	260
法人税等調整額	△182	168
法人税等合計	189	428
当期純利益	310	378
親会社株主に帰属する当期純利益	310	378

## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	310	378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56	521
繰延ヘッジ損益	△35	10
その他の包括利益合計	△91	531
包括利益	218	910
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	218	910
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,011	1,904	14,382	△722	17,576
当期変動額					
剰余金の配当			△144		△144
親会社株主に帰属する当期純利益			310		310
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	165	△0	165
当期末残高	2,011	1,904	14,547	△722	17,741

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	563	25	588	18,164
当期変動額				
剰余金の配当				△144
親会社株主に帰属する当期純利益				310
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△56	△35	△91	△91
当期変動額合計	△56	△35	△91	73
当期末残高	506	△10	496	18,237

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,011	1,904	14,547	△722	17,741
当期変動額					
剰余金の配当			△108		△108
親会社株主に帰属する当期純利益			378		378
自己株式の取得				-	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	270	-	270
当期末残高	2,011	1,904	14,817	△722	18,011

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	506	△10	496	18,237
当期変動額				
剰余金の配当				△108
親会社株主に帰属する当期純利益				378
自己株式の取得				-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	521	10	531	531
当期変動額合計	521	10	531	801
当期末残高	1,028	0	1,028	19,039

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	499	807
減価償却費	588	511
減損損失	644	633
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△21	△373
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9	6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3	1
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	5	△29
受取利息及び受取配当金	△40	△53
支払利息	57	71
貸倒引当金戻入額	△186	-
売上債権の増減額 (△は増加)	3,476	△165
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△0	69
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,416	△317
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10	△83
未収消費税等の増減額 (△は増加)	66	△0
その他の資産の増減額 (△は増加)	528	538
その他の負債の増減額 (△は減少)	△311	△7
小計	2,867	1,607
利息及び配当金の受取額	39	53
利息の支払額	△62	△75
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△399	△430
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,444	1,154
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△3	△208
有形固定資産の取得による支出	△436	△377
無形固定資産の取得による支出	△12	△4
貸付けによる支出	△87	△585
貸付金の回収による収入	213	92
その他	3	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△321	△1,068
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△590
長期借入れによる収入	-	1,000
長期借入金の返済による支出	-	△16
自己株式の取得による支出	△0	-
配当金の支払額	△144	△108
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144	284
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,977	371
現金及び現金同等物の期首残高	7,041	9,019
現金及び現金同等物の期末残高	9,019	9,390

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するため定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、配合飼料の製造、販売及び畜産物の生産、販売を主な内容とし、これに関連する事業を展開していることから、「飼料事業」、「畜産事業」の2つを報告セグメントとしております。

「飼料事業」は配合飼料の製造販売及び得意先の生産畜産物の売買をしております。「畜産事業」は畜産物の生産及び販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は概ね市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	飼料事業	畜産事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	46,698	1,879	48,577	-	48,577
外部顧客への売上高	46,698	1,879	48,577	-	48,577
セグメント間の内部 売上高又は振替高	909	25	934	△934	-
計	47,607	1,904	49,512	△934	48,577
セグメント利益又は損失(△)	1,087	△127	959	△53	906
セグメント資産	20,223	1,620	21,843	7,863	29,706
その他の項目					
減価償却費	507	61	568	20	588
減損損失	299	344	644	-	644
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	804	44	848	14	863

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失(△)の調整額△53百万円には、各報告セグメントへ配賦していない費用(貸倒引当金繰入額及び退職給付費用に係る年金資産の時価評価差額並びに管理部門に係る費用等)45百万円が含まれております。

(2)セグメント資産の調整額7,863百万円には、セグメント間の相殺消去△2,550百万円、全社資産の金額10,413百万円が含まれております。その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）、管理部門に係る資産及び繰延税金負債等であります。

2 セグメント利益又は損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	飼料事業	畜産事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	43,669	1,910	45,579	-	45,579
外部顧客への売上高	43,669	1,910	45,579	-	45,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	876	233	1,109	△1,109	-
計	44,545	2,143	46,689	△1,109	45,579
セグメント利益	1,485	5	1,490	△34	1,456
セグメント資産	20,670	918	21,588	9,228	30,816
その他の項目					
減価償却費	435	45	481	29	511
減損損失	-	633	633	-	633
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	25	22	48	58	106

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△34百万円には、各報告セグメントへ配賦していない費用（貸倒引当金繰入額及び退職給付費用に係る年金資産の時価評価差額並びに管理部門に係る費用等）53百万円が含まれております。

(2)セグメント資産の調整額9,228百万円には、セグメント間の相殺消去△1,082百万円、全社資産の金額10,310百万円が含まれております。その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）、管理部門に係る資産及び繰延税金負債等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,006.95円	1株当たり純資産額	1,051.22円
1株当たり当期純利益	17.12円	1株当たり当期純利益	20.92円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	潜在株式がないため、記載していません。	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	潜在株式がないため、記載していません。

(注) 算定上の基礎

1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	310	378
普通株主に帰属しない金額(百万 円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益(百万円)	310	378
普通株式の期中平均株式数(株)	18,111,816	18,111,793

(重要な後発事象)

該当事項はありません。